

MTM集中コース

2011年 6月7日(月)～9日(水)
坂田歯科医院(埼玉県さいたま市)

2011年6月 徳本美佐子

MTM集中コース(坂田歯科医院)概要

日時 : 2011年 6月7日(月)~9日(水) (3日間)

場所 : 坂田歯科医院(埼玉県さいたま市)

講師 : 徳本美佐子
(日吉歯科診療所勤務・Oral Physician 歯科衛生士部会Hygeia会長)

受講者 : 歯科衛生士 3名

内容 : 6月7日(月)「Oral Physicianとは」「成人のMTMの流れ」
「Hygeia歯科衛生士に求められること」「歯周病の病因論」

6月8日(火)「歯周病病因論患者説明実習」「プロービング講義」
「シャープニング講義・実習」「SRP理論編」
「口腔内写真の規格性の確認」

6月9日(水)「SRP実習」

MTM集中コース(坂田歯科医院)概要

今年度の新たな取り組みとして、5日間でHygeia 歯科衛生士に求められる基本を学ぶための「MTM集中コース」を企画しました。

これは、訪問セミナーをすでに受講された医院において、新たに入局されたスタッフが、短期間で、医院の目指す方向性を理解し、基本的な知識と技術を身につけるための、新人教育の一環としての役割を持ったものです。

また、OPセミナーを受講したものの、その担い手である、MTMを任せることのできるスタッフがいない医院にとっては、MTMを担えるスタッフの教育が急務であるとの考えから、このような企画をしました。

しかし、MTM集中コースへのお申し込みが、坂田歯科医院の3名だけであったため、急遽、坂田歯科医院に講師が出向き、5日間の予定を、カリオロジーはHygeiaセミナーを利用し、医院でのセミナーを、3日間で集中的に行ったものです。

セミナー受講者以外は、通常通りの診療を行い、別室でMTM集中コースの講義やシャープニング実習を行いました。口腔内写真の規格性の確認や、プロービング実習などは、1日目と2日目のお昼休みを利用し、診療室で行い、3日目のSRPの実習は、休診日に行いました。SRP実習は、以前受講した先輩方も、復習の意味で、一緒に参加されました。

MTM集中コース感想文(歯科衛生士A・T)

6月7日(月)「Oral Physician・Hygeiaの理解」

現在の日本の状況とスウェーデンの比較を見て、これでは日本はいけないと思いました。日本を変えるために、坂田歯科はまず西区の人達を変えていかなければならないし、そのために私も歯科衛生士として頑張っていきたいです。

6月8日(火)「歯周治療に必要な知識・歯周検査・口腔内写真規格性」

今まで、自分は「なんとなく」患者さんを診てきたんだなと気づき、MTMの流れにそって行かないと、患者さんのお口の健康を守ることにはつながらないと再認識しました。そして、そのために必要な器具であるキュレット等のスケーラーも使える状態になっていないと意味がないこともわかりました。シャープニングの方法は今回教えて頂いて良かったと思いました。

6月9日(水)「SRP実習」

SRPの実習では、いかにシャープニングが大切か！ということ、そして自分の身体もムリがなく施術することの大切さを感じました。今後、練習した通りにできるのか！という不安もありますが頑張っていきたいです。

MTM集中コース感想文(歯科衛生士A・T)

3日間を通して感じたこと・他

今まで、何が分からないのかわからないぐらいの状態でしたが、この3日間でほとんどのことが解決しました。特に口腔内写真の撮り方とMTMの流れをしっかりと勉強できたのは、自分の中ですごく大きかったです。自分がいい方向に変わるきっかけになった3日間でした。

徳本さんに教わったことをベースにして、自分自身の経験も活かしながら、明日を新しいスタートにして、衛生士としての仕事をしていきたいです。ありがとうございました。

MTM集中コース感想文(歯科衛生士K・N)

6月7日(月)「Oral Physician・Hygeiaの理解」

今日は講習会の初日という事もあり、はじめはとても緊張していたのですが、徳本さんは穏やかな雰囲気、話してみるととてもきさくな方で、とても楽しく勉強することが出来ました。スライドをプリントして頂き、余白もたくさんあったので書き込みやすく、また、写真やグラフが多用してあり、視覚的にも、より内容が頭に入ってきて分かりやすかったです。今日の前半は、主に衛生士とはどのような存在か、熊谷先生の理念や考え方を教えて頂き、より深く理解することができたと思います。徳本さんの経歴を聞いた時には、驚きと感銘を受けましたが、今日のお話を聞いて、より一層、私が描く将来の衛生士像が明確になった気がします。とても有意義な1日が過ごせました。明日もとても楽しみです。

MTM集中コース感想文(歯科衛生士K・N)

6月8日(火)「歯周治療に必要な知識・歯周検査・口腔内写真規格性」

今日の午前中の講習では、基本的なペリオドントロジーの知識から、プロービングの奥深いところまで学びましたが、一木さん(受付)に理解できるように説明するという場面で、デンタルIQの低い方に、どうすれば理解してもらえるように説明できるのかを考えるのは、本当に難しいことだと感じました。徳本さんの説明を聞いて、私は今日もまた感銘を受けました。

当たり前のことですが、「患者さんの立場にたって、思いやりを持つ、気が遣える」ことが出来ていれば、自ずと、患者さんが理解できる説明が出来るようになるかなとも感じました。そして、午後に実践したキュレットのシャープニングで、正しくシャープニングできたときには、本当に嬉しかったし楽しかったです。自分で正しくシャープニングできたキュレットにとても愛着がわいたし、大切にしたいと思いました。これからは自信を持ってシャープニングできると思います。明日、そのキュレットを使うのがとても楽しみです。

MTM集中コース感想文(歯科衛生士K・N)

6月9日(水)「SRP実習」

今日は、まる1日SRPの実習をしましたが、昨日の講義の内容も頭に入っていたので、よく理解した上で、考えながら行うことができました。徳本さんとマンツーマンで教えて頂き、自分の苦手な部位は特に時間をかけて指導して頂けたので、今まで曖昧にしていた部分を見直すことができました。そして、より良いSRPを行う為に、道具(キュレット)がいかに大切か実感することが出来ました。

3日間を通して感じたこと・他

この3日間、本当に充実した時間を過ごすことができました。医療人としての哲学を学び、本当の衛生士はどのような存在であるべきか、自分の中で芯になるものを確立できた気がしました。また、今までしっかりと理解できていなかったMTMについても学ぶことができ理解することができたので、先輩が日々行っていることの1つ1つの意味がよくわかるようになりました。そして自分自身の課題もたくさん見つかりました。1つずつクリアしていき今後、自覚と責任を持って、患者さんを担当できるように、日々努力していきたいと思います。お忙しい中、3日間ご指導頂き、有難うございました。

MTM集中コース感想文(受付K・I)

6月7日(月)「Oral Physician・Hygeiaの理解」

初日は徳本さんのプロフィールから始まり、オーラルフィジシャンとは・日吉歯科のMTMの流れ・歯科衛生士の流れについて学びました。治療するだけの診療所ではなく、いかにMTMが必要であるかを学ぶことが出来ました。

6月8日(火)「歯周治療に必要な知識・歯周検査・口腔内写真規格性」

2日目はプロービングの必要性について、また、私が疑問に思った歯周病、知覚過敏等解りやすく説明してくれました。また、衛生士(Tさん)、患者(私)になり、普段どのように説明しているかシミュレーションをしながら、徳本さんにご指導いただきました。

3日間を通して感じたこと・他

1日半、徳本さんの講義を受け、このような機会を与えて頂き本当に有り難うございました。坂田先生が目指す「生涯にわたって健康な体を維持するために質の高い歯科医療を目指す。」考えが大切であるかを感じました。私もそのチームの一員としてお手伝いできたらと思います。

MTM集中コース(坂田歯科医院)を終えて(徳本美佐子)

坂田歯科医院に伺うのは、今回で10回目になるかと思います。最初に伺った時は、先輩方も、先生が目指すOral Physician のイメージがつかめずに、何をどうしたらいいのか途方に暮れていたように感じました。

しかし、今では、5Sの徹底としての滅菌をはじめ、色々な所に変化が見え、順調に成長されていると感じました。

また、Oral Physician診療所を目指していることで、やる気と思いを持った歯科衛生士さんが入局され、とてもいい雰囲気医院に流れていました。

通常の業務をこなしながらの新人教育は、とても大変です。医療者としての哲学や、Oral Physician とはどのようなものか？また、最低限の知識と技術を身に付ければ、先輩の仕事を見ながら、後輩が育つことが可能です。

歯科衛生士が変わらなければ、日本の歯科医療は変えられません。多くの歯科衛生士がそのことに気づき、学び、社会のために貢献できる歯科衛生士となるため、研鑽し続けることを願っています。

歯科衛生士のステイタスの向上に、今後も貢献できれば幸いです。